

事業報告書

第1 平成30年度事業の概要

公社が昭和44年から行ってきた農地保有合理化事業は、農地中間管理事業が平成26年7月に実施されたことに伴い廃止され、以降、公社はそれまでに購入した保有農地の売却及び貸付を旧農地保有合理化事業として行っている。

平成30年度も、県農林総合事務所、市町の農業担当課及び農業委員会との連携のもと、公社保有農地の売却及び貸付に努め、担い手農家への農地の利用集積等を推進した。

また、畜産振興事業では、辰口、富来の各放牧場における乳用牛等の受託放牧、富来放牧場における哺育育成を実施することにより、乳用牛等の優良後継牛の育成確保など畜産農家の経営の安定・合理化を支援した。

1 保有農地の売却及び貸付事業

(1) 農用地売却事業

能登開発地の穴水町及び輪島市において合計4.4haを担い手農家に売却した。

能登開発地

所在地	件数	筆数	面積	売渡価格	摘要
穴水町	1 <small>件</small>	1 <small>筆</small>	0.7 <small>ha</small>	2,121,345 <small>円</small>	畑
輪島市	2	11	3.7	2,953,980	畑、雑種地
計	3	12	4.4	5,075,325	

(2) 農用地貸付事業

農用地の貸付については、能登開発地39.4ha、河北潟干拓農地246.5haをそれぞれ担い手農家に貸し付けた。

また、河北潟干拓農地において、1.8ha(169区画)をふれあい農園として活用した。

区 分	件 数	筆 数	面 積	金 額	摘 要
	件	筆	ha	円	
能 登 開 発 地	10	48	39.4	820,457	
河北潟干拓農地	—	—	—	24,461,843	
普通畑	35	344	199.8	21,290,264	
飼料畑	1	7	44.0	2,356,221	酪農団地飼料畑
施設用地	2	7	2.7	258,858	酪農団地施設用地
計	38	358	246.5	23,905,343	
ふれあい農園	159	—	1.8	556,500	標準区画約64㎡
合 計	—	—	287.7	25,282,300	

2 畜産振興事業

(1) 受託放牧事業 (76,375,000 円)

畜産農家の経営の安定・合理化を支援するため、704頭の育成を実施したほか、340頭の哺育を行った。

区 分		事 業 量		事 業 費
		受託頭数 (頭)	年間延頭数 (頭)	円
育 成		704	130,300	62,616,000
辰口放牧場	継続	160	53,126	
	新規	148		
富来放牧場	継続	209	77,174	
	新規	187		
哺 育		340	35,533	
富来放牧場	継続	119	35,533	
		新規	221	
合 計		1,044	165,833	76,375,000

(2) 放牧場機械整備事業 (6,505,920 円)

受託放牧事業の円滑な実施のために必要な機械を更新・購入した。

区 分	整備機械		事 業 費
			円
辰口放牧場	ホイールローダー	1台	5,092,200
〃	高温水高圧洗浄機	1台	1,413,720
計		2台	6,505,920

(3) 内浦駐在所管理運営事業 (33,605,804 円)

内浦駐在所において、県からの委託を受け、能登畜産センターの家畜飼養管理及び草地管理業務を実施した。

(4) 畜産経営環境整備事業 (46,000,000 円)

河北潟の環境汚染防止のため建設された家畜排せつ物処理施設（河北潟ゆうきの里）の円滑な運営を図るため、農事組合法人河北潟酪農組合に運営資金を貸し付けた。